

建国 60 周年を迎える中華人民共和国の現状と課題

川島真（東京大学）

kawashima@waka.c.u-tokyo.ac.jp

1. 中国をめぐる基本データ

面積：約 960 万平方キロメートル（日本の約 25 倍） 人口：約 13 億人
民族：漢民族（総人口の 92%）及び 55 の少数民族 言語：漢語（中国語）
宗教：仏教・イスラム教・キリスト教など
政体：人民民主共和制 議会：全国人民代表大会
軍事予算：約 4,099 億元（2008 年公表予算、約 5 兆 9,605 億円）
総兵力：約 210.5 万人（陸軍約 160 万人、海軍約 21.5 万人、空軍約 25 万人）
GDP：24 兆 9,530 億元（2007 年） 一人当たり GDP：約 2,460 ドル（2007 年）
経済成長率：11.9%（2007 年） 物価上昇率：4.8%（2007 年、消費者物価）
失業率：4.0%（2007 年末、都市部登録失業率）
貿易額：輸出 1 兆 2,180 億ドル、輸入 9,558 億ドル
主要貿易品：輸出（機械電気製品、ハイテク製品、繊維・同製品）
 輸入（機械電気製品、ハイテク製品、集積回路・マイクロ部品）
主要貿易相手国・地域：輸出（EU、米国、香港、日本）、輸入（日本、EU、ASEAN、韓国）
日本からの経済協力
（1）有償資金協力（E/N ベース）約 3 兆 2,702 億円（2）無償資金協力（同左）約 1,495 億円
（3）技術協力実績（JICA ベース）約 1,601 億円

2. 中国をめぐるキーワード

中国共産党の指導体制／「調和のとれた社会」／格差問題／党内民主化
高度経済成長／都市と農村
世界の多極化／調和のとれた世界／独立自主の平和外交政策／平和共存五原則／周辺外交／発展途上国／全方位外交

3. 日中二国間関係

基本線：共通の戦略的利益に立脚した互惠関係（日中両国がアジア及び世界に対して厳粛な責任を負うとの認識の下、アジア及び世界に共に貢献する中で、お互い利益を得て共通利益を拡大し、日中関係を発展させること。）
貿易関係：貿易額（2007 年）対中輸出 1,091 億ドル／対中輸入 1,276 億ドル 計 2,367 億ドル
文化関係：2007 年「日中文化・スポーツ交流年」、「3 万人交流事業」（高校生の相互訪問等）
在留邦人数：127,905 名（2007 年）
在日中国人数（在日華僑を含む）：560,741 名

4. 中国にとっての現在の課題は何か

発展途上国・大国／「ならずもの国家」と対話できる国／対欧米協調／対周辺国協調路線
核兵器・宇宙開発・航空母艦／公開されない国防情報
楽観視できない社会状況／深刻な中央－地方関係／中央政界における路線対立
オバマ新政権誕生後の米中関係（共通利害、台湾問題）、日本の反中感情上昇（親しみ＝31.8%）